



早稲田大学 放送研究会

2023 年度公式パンフレット

WMA
S
E
D
V
A
S
T
A
S
T
I
O
N
G

早稲田大学放送研究会とは

早稲田大学放送研究会は、数多くある早稲田大学のサークルの中でも最大規模を誇ります。今年で創設 77 年目を迎え、長い歴史の中で培われてきた機材知識や技術を元に会員ひとりひとりが主体的に活動しています。活動内容は大きく 2 つに分かれます。

<ご依頼を元にした活動>

放送研究会内で「外仕事」と呼んでいる活動です。映像・音響・照明・制作・アナウンスの技術を用い、団体様のご希望に沿った演出や制作を行います。それぞれのステージや公演をより良い形でお届けするために、学生だからこそできる寄り添い方を大切にしています。ご依頼の範囲は早稲田内外を問わず様々な団体様からいただいております、年間を通して行っている放送研究会の根幹となる活動です。

<自分たちで公演を作り上げる活動>

自分たちで企画立案・広報を行う「イベント」と呼ばれる活動を 1 年に 2 回行っています。企画立案はもちろん、企画自体を円滑に進めるための進行や、イベントを外部に発信する広報、機材を用いた演出全てを放送研究会が行うため、技術力向上の場にもなっています。企画例としては、ゲストによるトークや漫才などのバラエティ企画、ダンスなどのパフォーマンス企画が挙げられます。

放送研究会が行うこれらの活動の代表的な例として、毎年 11 月に行われている早稲田祭が挙げられます。メインステージにおける映像・音響・照明演出に加え、ステージで流れる VTR の制作やアナウンス、企画の進行などを行なっています。参加団体として企画も立案させていただいております。昨年度も企業様からのご協賛をいただき、大きな規模の企画立案から広報、運営までを行いました。

早稲田大学放送研究会 77 代代表

宮本 悠生

代表挨拶

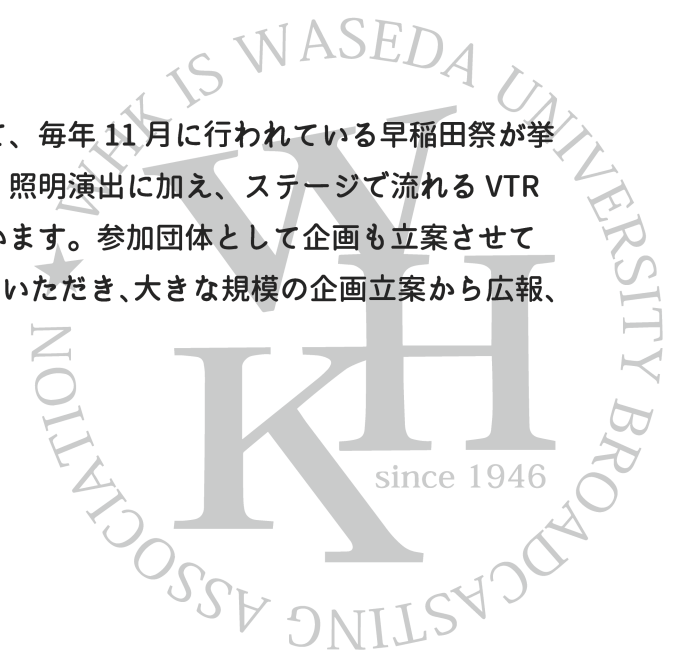
想いを照らし、届ける。

早稲田大学放送研究会は国内トップレベルの機材と豊富な人材を有する学生サークルです。会員は、映像技術部・音響技術部・照明技術部・制作部・アナウンス部で、興味のあることを見つけ、日々邁進しております。

私たちの活動の中心は「他団体様からご依頼を受け、全力でご協力させていただく」ことです。団体様に寄り添い、共に理想の公演を作り上げる。そのために私たちは仲間と切磋琢磨しながら、舞台演出や MC・ナレーション、動画・静止画制作の技術を磨いております。放送研究会は「想いを照らし、届ける」サークルです。

早稲田には何かに情熱を持って挑戦する学生がたくさんいます。「情熱」「葛藤」「感動」。そんな彼らの想いを照らし、多くの人に届けることが私たちの活動です。情熱を捧げる人を支え、感動を分かち合うことは、放送研究会でしか味わえない、唯一無二の体験です。ぜひ放送研究会でたくさんの仲間と共に、かけがえのない大学生活を送りませんか？皆さんと活動する日々を心待ちにしております。

最後に当会を築かれた先輩方、日々お世話になっている諸団体の皆様、企業の皆様への感謝もってご挨拶とさせていただきます。



放送研究会 組織図

<技術局>

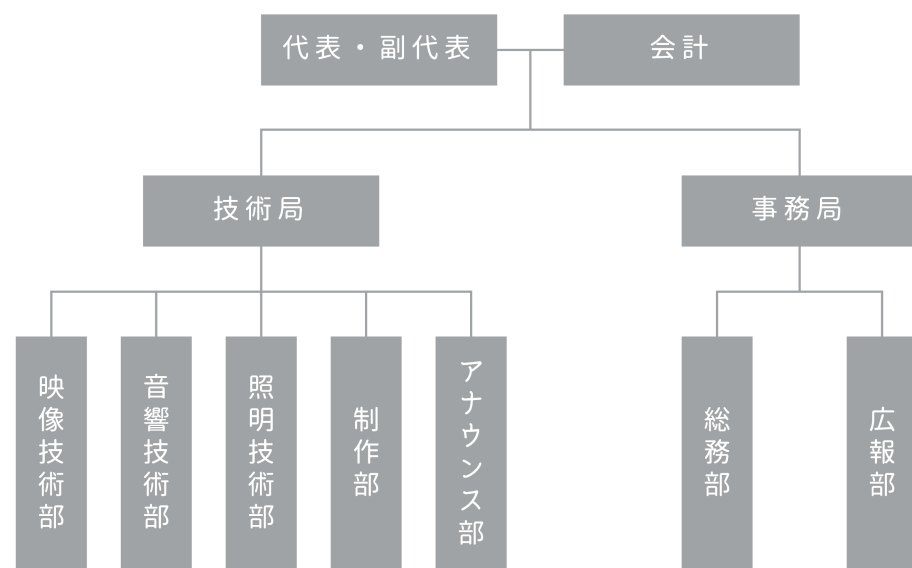
技術局は映像・音響・照明・制作・アナウンスの5部署から成り立っており、団体様からのご依頼を元に活動します。

- **映像技術部** 公演の撮影、VTR等の再生・配信
- **音響技術部** 公演の音響演出・録音
(パフォーマンス・ミュージカル・ライブ・コンサート・講演会など)
- **照明技術部** 舞台上の明暗転、照明による演出
- **制作部** ハイライトムービー・アニメーション等のVTR制作、
ロゴ・ポスター・パンフレットの制作、公演写真の撮影など
- **アナウンス部** 公演内のMC、会場アナウンスなど

<事務局>

事務局は総務・広報の2部署から成り立っています。放送研究会員の活動をサポートする総務部と外部へ放送研究会の活動を発信する広報部は、いずれも放送研究会の活動に必要な不可欠なものです。

放送研究会員は、技術局・事務局に設置された部署の中から、それぞれ1つ以上の部署を選んで所属します。いずれも兼任が可能であるため、自分の興味があることに合わせて活動することができます。



映像技術部

映像技術部では映像演出、配信、VTRの再生などを行っています。

テレビ局でも使用されている本格的な業務用カメラを複数台使い、様々なカメラワークを行うことでアーティストのライブ映像さながらの臨場感のある映像を作成しています。公演当日に作成した映像は編集し、後日依頼団体様にお渡ししています。

また、コロナ禍を経て公演を配信する機会が増えたため、YouTubeなどを利用したマルチカメラの映像の生配信も行なっています。当会の制作部や依頼団体様が作成したVTRを会場や配信上で再生することも映像技術部の活動のひとつです。

早稲田内の団体様だけではなく他大学や社会人の方、学生団体など幅広い団体様からご依頼をいただき活動できることも映像技術部の魅力です。

昨年度活動実績

- UNIDOL / UNIKP
- 早稲田大学 Twinkle 公演
- 早稲田大学バレエサークル Ciel 公演
- わせプロ「Waseda Collection 2022」
- 早稲田大学チアダンスチーム MYNX 公演
- 早稲田大学バンカライズム - 万色主義 - 公演
- 早稲田大学男子チアリーディングチーム SHOCKERS 公演
- 早稲田大学「踊り侍」公演
- 早稲田大学 Dance Team Brilliant Pinks 公演
- 言論 NPO

団体様からの声



早稲田大学「踊り侍」
第22代目 代表 藤井雄太郎

映像技術部さんはテレビ番組さながらのカメラワークで、パフォーマンスの魅力を最大限まで引き出してくれます。カメラは一体何台あるんだ!? ってぐらいの数が用意されていて、いろいろなアングルから撮影していただけるので、私たちのように人数の多いサークルでも一人一人を丁寧に映し出してもらえます!
「この技術力なくして早稲田のパフォーサーなし!」というぐらい欠かせない存在だと思います! いつもありがとうございます!



音響

Lighting 照明

音響技術部

音響技術部は、早稲田のサークルをはじめとする様々な団体様からのご依頼を受けて、公演の音響演出を担当しています。ご依頼は、パフォーマンスの音出し、バンド・ミュージカル・講演会の音響などと多岐に渡ります。

音は目に見えないものですが、舞台演出において必要不可欠な要素であり、会場の雰囲気大きく変えることができます。そのため、音響での活動は大きな責任が伴う分、やりがいや達成感を得ることができます。

プロ所有のものと同等の機材を多く扱っていますが、音響技術部に所属する人のほとんどが音響未経験だったので、心配はいりません。音楽が好きで、音響に興味がある人はぜひ音響と一緒に活動しましょう！

昨年度活動実績

- 早稲田祭 2022 大隈講堂前ステージ
- 早稲田大学合同新歓公演 RIDE
- 早稲田大学前月祭
- 早稲田大学オムニバス 公演
- 早稲田大学 TAP-LOVERS 公演
- 早稲田大学男子チアリーディングチーム SHOCKERS 公演
- 早稲田大学津軽三味線愛好会三津巴 公演
- オルケスタ・デ・タンゴ・ワセダ 公演
- 早稲田大学和太鼓サークル 魁響 公演
- 早稲田大学下駄っぱーず 公演

照明技術部

照明技術部は、ダンスやミュージカルなど様々なパフォーマンスの照明演出を担当しています。活動内容は、依頼に合わせた照明演出の作成、当日の機材仕込みやリハーサル、本番のオペレーション、撤収です。

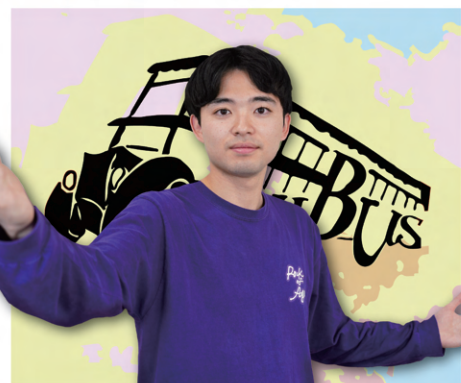
仕込みでは、プロも使用する機材を舞台上部に吊ったり、時には安全帯を装着して足場を登ったりして配置します。そして、リハーサルを通して、団体様と相談しながら、曲やダンスと合った照明演出を完成させます。

団体様の大切な公演を裏方として支えるのは責任を伴いますが、その分やりがいもひとしおです。ひとつの公演のために全力を尽くす人々を、全力でサポートする。照明技術部で、そんなかけがえのない経験をしてみませんか？

昨年度活動実績

- ミュージカル団体 FUNFAIR
- 早稲田大学スケート部主催「WASEDA ON ICE 2022」
- 早稲田大学 Twinkle 公演
- 早稲田大学下駄っぱーず 公演
- 早稲田大学 Dance Team Brilliant Pinks 公演
- 早稲田大学バンカライズム - 万色主義 - 公演
- 早稲田大学 “踊り侍” 公演
- 早稲田大学ハワイ民族舞踊研究会
- 早稲田大学男子チアリーディングチーム SHOCKERS 公演
- 早稲田大学 TAP-LOVERS 公演

団体様からの声



早稲田大学オムニバス
第48期 幹事長 小嶋開太

音響技術部さんには、ミュージカルには必要不可欠な、本番の公演での楽曲流しやキャストのマイク付け替え等を行っていただいています！本番だけではなく練習にも何度か足を運んでいただいて、タイミング等を丁寧に打ち合わせし細かい部分にも対応してくださっています。真摯に仕事をされている姿はプロのようだと感じています。オムニバスの公演を陰で常に支えて輝かせてくださっている、縁の下の力持ちのような存在です。これからもよろしくお願いいたします！

団体様からの声



早稲田大学 Dance Team Brilliant Pinks
25期 幹事長 藤木里采

照明技術部さんは、一緒に素敵なパフォーマンスを作り上げてくださる、本当になくはない存在です。私たち Brilliant Pinks は、単独公演や早稲田祭のステージ等、様々なイベントでお世話になっているのですが、パフォーマンスをする度に、プロのような技術で我々のステージを華やかにしてくださり、我々のどんな要望にも柔軟に応えてくださいます。完成度の高い圧巻の照明演出に、いつも本当に感謝しております。



制作部

制作部

制作部では、公演のハイライトムービー・アニメーションなどのVTRや、ロゴ・ポスター・パンフレット等の制作を行っています。

団体様の熱意や努力を間近で感じながら、団体様と一緒に公演をつくり上げていけるというのが制作部の魅力です。

制作したVTRが会場で流れたり、お客さんがパンフレットを手に取っている様子を見ると、達成感と嬉しさで胸がいっぱいになります。

一眼レフカメラでの撮影や編集ソフトでの編集は難しそうと感じるかもしれませんが、大学に入ってから制作を始めたという人がほとんどです。先輩もしっかりサポートするので、少しでも興味のある人はぜひ一緒に活動しましょう！

昨年度活動実績

- 早稲田大学スケート部主催「WASEDA ON ICE 2022」VTR制作
- 早稲田大学競技ダンス部 新歓PV制作
- 早稲田大学文化推進部企画 Museum Week VTR制作
- 早稲田大学フラッシュモブ/中央大学フラッシュモブパフォーマンス撮影・編集
- 早稲田大学チアダンスチーム MYNX 公演ロゴ・パンフレット・VTR制作・写真撮影
- 早稲田大学下駄っばーず 公演ロゴ・ポスター・パンフレット・VTR制作・写真撮影
- 早稲田大学 Dance Team Brilliant Pinks 公演VTR制作・写真撮影
- 早稲田大学男子チアリーディングチーム SHOCKERS 公演ロゴ・パンフレット・VTR制作・写真撮影
- 早稲田大学「踊り侍」公演ピラ・パンフレット・VTR制作
- 早稲田祭 2022 大隈講堂前ステージ・戸山カフeteriaステージVTR制作



アナウンス部

アナウンス部

早稲田大学放送研究会のアナウンス部で行っていることは、主にイベントや他団体様の講演会等での司会進行です。

他技術部と異なり、特殊な機材は一切使わず、マイク一本が殆どですが、司会進行はバラエティに富んでいる為、それぞれが個性を活かした活動を行うことができます。また、日々の活動ではアナウンスに関する練習が毎週行われており、1~3年生、3代揃った活発な交流をはかることができるのもアナウンス部内唯一の特色です。

アナウンスの種類も、原稿読みだけでなく、スポーツ実況からバラエティトークに至るまで、多種多様なメニューがあるので、絶対に飽きさせません！将来アナウンスを仕事に活かしたい人から、ちょっとした興味で活動に参加している人まで、気兼ねなく誰でも楽しめる、それがアナウンス部です。

昨年度活動実績

- 原宿表参道元氣祭スーパーよさこい 2022
- 早稲田駅伝
- 早慶アイスホッケー定期戦
- 早稲田大学校友会主催「稲門祭」
- 国際和解決画祭
- 早稲田大学文化推進部企画 Museum Week
- 早稲田大学応援部主催「稲穂祭」
- 早稲田大学チアダンスチーム MYNX 公演
- 慶應ワグネル・ソサイエティー合唱団 第147回定期演奏会
- 原宿表参道ハローハロウィンパンプキンパレード 2022

団体様からの声



早稲田大学男子チアリーディングチーム SHOCKERS 第18期代表 内田善也

制作部はプロ顔負けのとんでもなくクオリティの高い画像や映像を作ってください、イベントに必要な不可欠な方々です！単独公演の際にはわざわざ練習に来て素材を撮影するなど、全く仕事に妥協しません。またどんなに細かいお願いでも快く引き受けてくださり、依頼者の「こだわり」を尊重し、自分たちが思い描いていた通りのものを作り上げてくださいます。今後ともよろしくお願いたします！

団体様からの声



令和5年度 早稲田大学応援部 代表委員主将 永田新

早慶戦ではいつもアナウンス部に依頼させていただいています。特に、MC嬢は早慶戦の名物的存在です。その美しい声と確かな実力で、試合前の応援席を大いに盛り上げてくださいます。ここ数年間は新型コロナウイルスの蔓延により、早慶戦にMC嬢をお呼びできず、どこか物足りなさを感じていました。今年こそ早慶戦にお呼びし、共に応援席を盛り上げたいです。アナウンス部の参戦により、神宮球場は大いに沸き立つと確信します。

年間スケジュール

4月

【新歓活動】

早稲田キャンパスに特設ブースを設置し、新入生に向けたピラ配りを行います。また、新2年生が中心となり開催する新歓説明会など、新入生のみなさんが放送研究会について知る機会をご用意しています。



7月

【初夏イベント】

芸能人や早稲田の様々な団体をお呼びして、放送研究会が企画・運営・演出・広報を行うイベントです。ここで日々練習を積んできたオペレーション、制作、アナウンスの技術を披露します。



8月

【全体合宿】

例年200人強が参加する合宿で、BBQやスポーツ大会、肝試しなどを行います。昨年度までは新型コロナウイルスの影響で開催できていませんでしたが、今年度から行う予定です。



11月

【早稲田祭】

大隈講堂前ステージのオペレーションやステージで流れる映像制作、アナウンスなどのご依頼をいただいています。また企画立案も行っています。過去には芸能人をゲストにお招きしてバラエティ企画を実施しました。



12月

【冬イベント】

12月にも自主開催のイベントを行います。早稲田や学生の枠を超えて多くのゲストをお呼びし、自分たちで立案・準備した企画を催します。昨年は「WHK FESTA' 22 WINTER」を行い、たくさんの方々にご来場いただきました。





OB インタビュー

放送研究会を1年間支え続けた元代表・副代表の3人に、
入会から活動内容に至るまでお聞きしました

入会理由は？

(佐藤) 入会理由は面白そうだなって。友達と一緒に応募したら俺だけ落ちて、しばらくして二次抽選で受かって入った。

(恩蔵) 俺も2次抽選だ。1回落ちて。

(稲垣) 結構いるよね。

(恩蔵) 俺はカメラをやりたかった。高校生の時に早稲田祭にきて隈ステ(大隈講堂前ステージ)を見て、業者かなと思ってたの。色々見てたら業者じゃないんだって。その時はカメラマンになりたかったから、カメラやるために放研に入りました。

(稲垣) 裏方が割と好きで、その中でも演出系みたいなのは好きだった。5,6年前の中夜祭の動画を見たことがあって、これやば、すごって。なんとなく入りました。



放研の魅力とは？

(佐藤) 組織が大きくて人数もたくさんいる。いろんなコミュニティがあるから自分の居心地の良い場所を見つけられる。あと自分の思い描くものを形にできる。披露できる場がしっかりとあるっていうのが魅力だと思う。

(恩蔵) 自分たちの活動って、自分たちが楽しいからやってる。それが結果的に誰かのためになっている。自分たちが楽しんでることも、これを求めてくれている人がいて、俺たちがやらなくなるとかならない場面もいっぱいあるんだって思って。やってることが誰かのためになることが多いのは魅力なんじゃないですかね。

(稲垣) 好きなだけ機材を触れるのは魅力だと思う。気軽に演出や裏方ができる機会はあるから、大学生のサークルっていう楽しんでいる機会に裏方で人を輝かすことができるのは魅力だと思いますよ。

放研じゃないとできないこと、放研だからできることは？

(佐藤) 間違いなく放研の売りは機材を使ってステージを上げること。

(恩蔵) それは俺も思う。誰かのためっていうのは他にも考えられるけど、機材は俺らしかない。

(稲垣) 強みは放研だけでステージを全て演出できること。企画から映像・音響・照明をやって、制作もアナウンスもできる。そういうのは早稲田には少なくとも放研しかない。

(恩蔵) 全国的に見ても珍しいらしいね。

(佐藤) 実際、放研主催のイベントでは集客まで全部放研だけでやっている。放研だけで全部できるのももちろんすごいんだけど、それを実現できるチャンスが全員にあります。



思い出に残っていることは？

(稲垣) 早稲田祭のステージができたときかな。ステージ作りたい、早稲田祭すごいって思って放研に入って、ついに自分たちの代でしかも自分が担当としてあのステージを0から作れたっていうのはすごい感慨深いものだった。作ってきたものを実際に組み上げて、照明がピカってついた時はおおーって。

(恩蔵) 外仕事の内容が詰まらない時には色々直すわけよ。自分がやらなきゃ団体さんが公演できないし、準備してくれた団体や同期もオペもできなくなっちゃうから、そういう責任感が思い出。

(佐藤) 代表には現場統括の仕事はないから、好きなタイミングで外仕事に入っていた。こだわりを持ってできたから楽しかったな。

新入生へのメッセージ

(稲垣) これやりたい、裏方入りたいっていうので放研入るのでも良いし、やりたいことが決まってないです、見つかってないですっていう人でも、放研って入っただけで色々できる選択肢が多い。こういう自分になりたいって見つからない人でも、先輩たちと色々接してみて、自分のやりたいことが見つかるかもしれないですね。やれることが多いっていう意味でおすすめてるんじゃないかなって思います。

(恩蔵) 大学生なんて勉強、バイト、サークルとか頑張る場所はたくさんあってどこでも良いとは思いますが、自分が納得できさえすれば。ただ放研は苦しいことも楽しいこともいっぱいあって、しかも緊張感のあるなかで活動することも多い。でもそれが人のためになるってところの良さがあるって、なかなか味わえない感覚は味わえると思う。一生懸命好きなことを見つけてください。それが放送研究会だったら良いことも苦しいこともやりがいも色々待ってるよっていうのは、経験してきたからこそ言えます。そういう環境をちゃんと整えてくれる人はいるし、そのつもりでやってきたから安心して入ってきて欲しい。

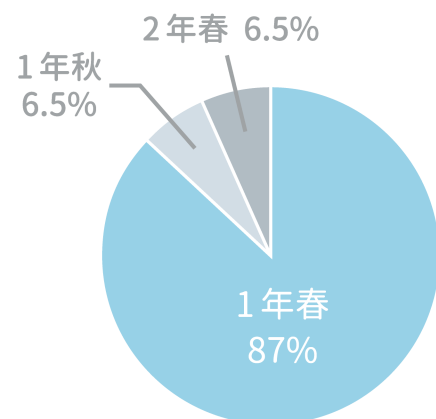
(佐藤) とりあえずサークルは入っておいた方が良いでしょう。サークル入れれば少なからず友達はあるし、放研は人数いっぱいいるから。

(稲垣) 入って損はしないと思います。

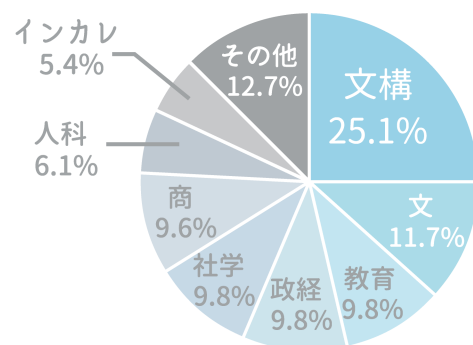


放研人アンケート

入会時期はいつですか？



学部はどこですか？



初心者でも大丈夫ですか？

→大丈夫です！実際、ほとんどの人が初心者です。経験や知識がなくても、実際に機材に触る機会や制作や練習を行う場が多く用意されています。講習なども充実しているため、心配はいりません。

他の大学でも入会できますか？

→他大学の方も入会できます！当会の5%ほどは他大学の人です。早稲田大学付近にある大学だけではなく、様々な大学から毎年入会していただいております。

活動頻度はどれくらいですか？

→人によって様々です！毎日のように活動している人もいれば、イベントのみ活動する人もいます。放送研究会では自分の興味ある活動を選んで参加することができます。

友達がいなくても大丈夫ですか？

→大学に入ってまだ友達ができていなくても全く心配いりません。放送研究会にはたくさんの方がいるため、学部学年を超えて多くの人と仲を深めることができます。

何をやりたいか決まっていなくても大丈夫ですか？

→大丈夫です！放送研究会に入ってから自分のやりたいことを見つける人も多くいます。何をやるにしても、一生懸命取り組むことのできる環境は確保されているので、少しでも気になったらSNSやホームページなどを覗いてみて下さい。

放研の歴史

昭和 21 年 5 月	早稲田大学総合文化研究所 放送部として発足
10 月	第 1 回総会開催
昭和 22 年 4 月	早慶戦第 1 回応援アンブ出勤
昭和 26 年 8 月	第 1 回部員公募 無線局仮免許を受ける
昭和 55 年 11 月	第 27 回早稲田祭に復帰 サークル組織再編 代表制復活
昭和 61 年 5 月	早慶戦 MC・PA を担当するように
12 月	大学創立 100 周年記念 第 29 回早稲田祭参加 サテライトスタジオ中森明菜コンサート MC 担当
昭和 65 年 6 月	新歓制作発表会 開始 夏季番組発表会 開始
10 月	稲穂祭 MC・PA を担当するように
12 月	冬季番組発表会 開始
平成 2 年 5 月	文学部 100 周年記念 PA 担当
平成 4 年 5 月	稲門祭 MC・PA を担当するように
平成 12 年 4 月	制作部 発足
平成 14 年 11 月	新生早稲田祭復活 以来協力団体として大隈講堂前ステージ演出担当
平成 20 年 5 月	NHK「真夜中生放送！連休明けもさだまさし」 オペレーション全面協力
平成 27 年 8 月	「さよなら記念会堂」イベントオペレーション協力
令和 5 年 4 月	宮本悠生代表就任 現行組織体制発足

一企画にお呼びした方々

【過去 2 年間】

ひょっこりはん / なすなかにし / 前田政二 / ヨビノリたくみ
かもめんたる / 東京ホテイソン / 杉山勝彦 / 宮迫博之

【その他過去の出演者】

アンガールズ / 柴田英嗣 (アンタッチャブル) / クマムシ
南明奈 / 佐々木希 / 小倉優子 / 菜々緒 / 武井壮 / 磯山さやか
吉木りさ / アイドリング!!! / 朝日奈央 / ウエストランド



早稲田大学放送研究会 2023 年度 公式パンフレット

発行：早稲田大学放送研究会

〒162-0052 東京都新宿区戸山 1-24-1
早稲田大学学生会館 E232